

湘南鎌倉医療大学



外観

医療法人徳洲会が中心となる徳洲会グループが学校法人を設立し、初めて開学した4年制大学。看護師・保健師課程を履修できる看護学部を開設し、高い技術を身につけた品格ある看護師の育成を行う。



女性トイレ 全体

ミディアムカラーの木目調パネルと、淡いピンク色のアクセント壁が温かみのある空間を演出している。洗面カウンターの下には奥行500mmの棚を設置し、学生たちの大きな荷物を安心して置くことができる場所を設けた。



女性トイレ
洗面・
スタイリングコーナー

衛生管理の視点から水まわりの各ゾーニングを分けることはトイレの基本と考え、洗面とスタイリングコーナーを分けて配置。隣の人の視線が気にならないように個別鏡を採用。また、鏡の間には小物棚を設置している。



女性トイレ
大便器ブース

スペースを有効活用するため、奥行がコンパクトなパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を設置。1ヶ所はひろびろブースとし、フィッティングボードを設置している。



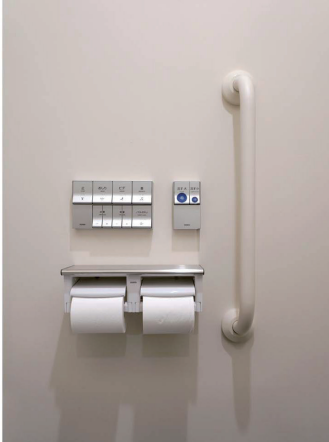
講師用トイレ



講師用に手洗器を備えた個室完結型のトイレを配置(男性用1室・女性用2室)。研究や実験などの理由で校内に長時間滞在することを考慮し、洗顔や身繕いをしやすいように広いカウンターを設置している。



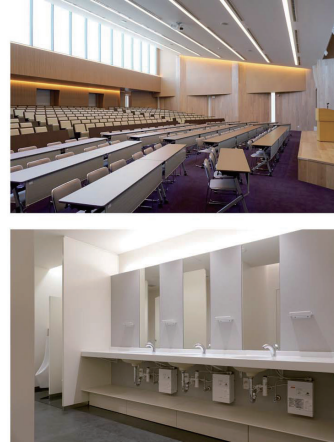
講師用トイレ



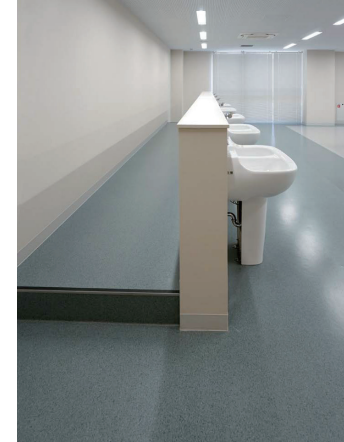
鏡に近づき身繕いが行いやすいように奥行500mmの洗面カウンターを選定。ウォシュレットのリモコンは乾電池交換や電源工事が不要なエコリモコンを採用。校内の一般トイレブースはすべてI型手すりを設置している。



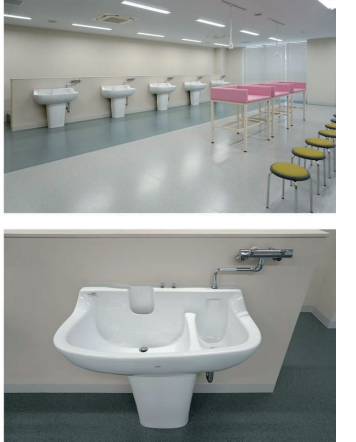
大講義室フロア
男性トイレ



350名収容の大講義室のある3Fは男性トイレも配置。女性トイレ同様の配慮を施した。洗面コーナーの鏡は隣の人の視線が気にならないように個別鏡としたほか、プライバシー配慮として小便器の間には間仕切りを設けた。



母性・小児看護実習室



妊婦や乳児に対する看護技術を学ぶ実習室。沐浴を学ぶ際は、講師が実演指導をしやすいよう、乳児バスの背面に、床を一段高くしたエリアを設けている。



基礎看護実習室・
公衆衛生在宅看護
実習室



看護実習室には、洗髪実習のための洗髪器を設置。また、在宅看護実習室には住宅向けの水まわり設備を設置し、実演習できるようになっている。



女性更衣室

白衣や教科書などの荷物を入れるロッカーエリアとは区分けて洗面コーナーとスタイリングコーナーを配置。白衣を着ている全身を確認し、気持ち切り替える場、清潔を意識する場としている。



男性更衣室

洗面コーナーを配置した男性更衣室。男性トイレは更衣室奥に配置している。



男性更衣室・トイレ

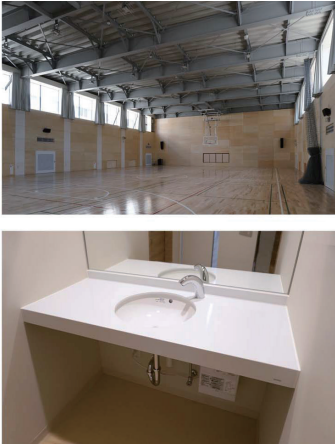


手洗器を備えた個室完結型のトイレ。連続洗浄可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を設置し、ウォシュレットのリモコンは乾電池交換や電源工事が不要なエコリモコンを採用した。

湘南鎌倉医療大学



体育館



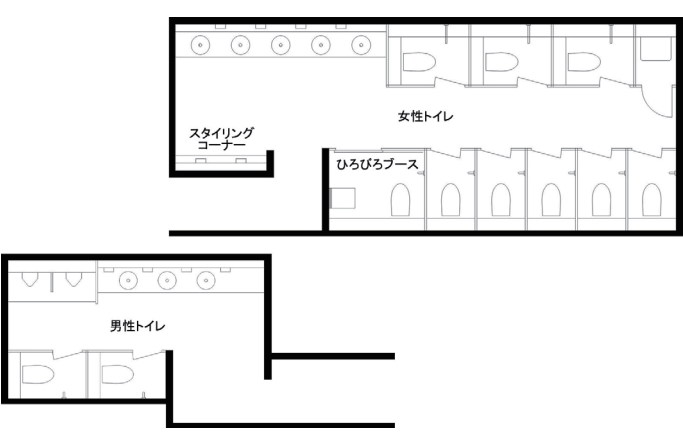
男女共用の手洗いカウンターと男女別の個室完結型トイレを設けた。体育館内で手を洗うことができる。



来客・職員トイレ



更衣室を挟み個室完結型の女性トイレ、男性トイレを配置。大便器はデザイン性と節水性に優れたウォシュレット一体形便器ネオレストAHを設置し、洗面器と水栓金具はCERAオリジナルコレクションを採用した。



3Fトイレ図面

350名収容の大講義室や研究室がある3Fは、ほかの階と比べて器具数を多く確保している。



男性トイレ全体・スタイリングコーナー



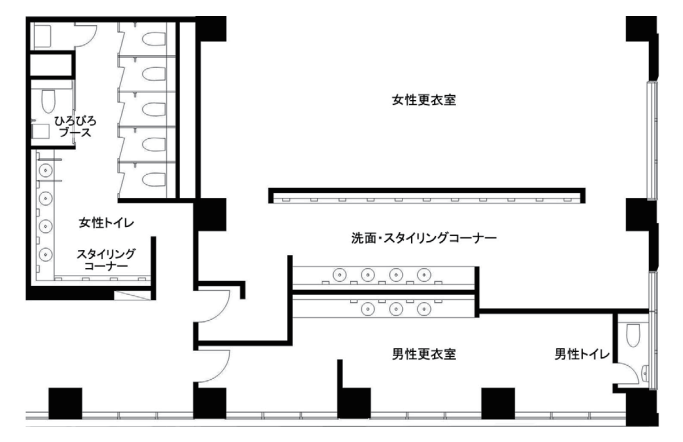
白衣姿の全身を確認できるスタイリングコーナーを設置。全身を確認し、気持ちを切り替える場、清潔を意識する場としている。



男性トイレ小便器コーナー・大便器ブース



シンプルなデザインと節水機能を両立した壁掛式の自動洗浄小便器を設置。さまざまな利用者に配慮して、小便器の1ヶ所に手すりを設けた。大便器ブースは開口部を広く確保できる折戸を採用し、ひろびろブースとした。



2Fトイレ図面

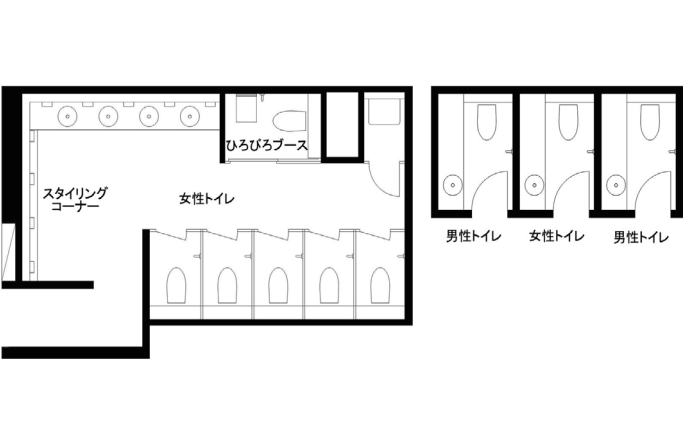
実習室、実験室、演習室のある2Fは、更衣室を配置。女性トイレは女性更衣室の前、男性トイレは更衣室内に設けている。



みんなのトイレ

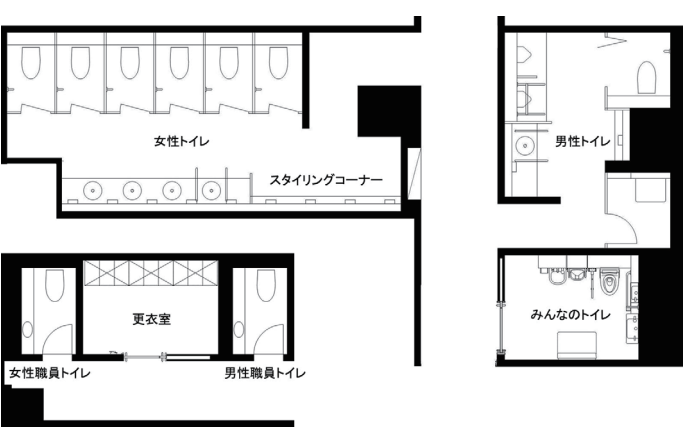


事務室や保健室、図書室などがあり不特定多数が利用する1Fは神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例に定められた仕様とし、コンパクト多機能トイレパック(乳幼児連れ対応セット)とベビーシートを設置している。



4Fトイレ図面

看護学部は女子学生が多いため、情報処理室・研究室がある4Fは、女性トイレスペースを優先的に確保している。また講師用に、個室完結型のトイレを男女別に用意している。



1Fトイレ図面

事務室やラウンジ、図書室などがある1Fは、さまざまな利用者に配慮して来客・職員用トイレとみんなのトイレを配置。ほかの階と同様の配慮に加え、機能分散化を図っている。

水まわりの特長

建物の特徴

湘南鎌倉医療大学は、2020(令和2)年4月に医療法人徳洲会を中心とした徳洲会グループが学校法人を設立し開学した初めての4年制大学。看護学部を開設し、医療看護を取り巻く環境が大きく変化する中で活躍できる、高い技術と知識、倫理性を身に着けた品格ある看護師の育成を行う。4階建ての校舎には、研究室・実習室・講義室・情報処理室などが設けられ、学生が看護師・保健師課程を履修する。各実習室には実際の病院や医療看護施設、在宅看護で使用する器具や設備を設置し、現場を想定した実践的な学習・演習を行える環境を整えている。鎌倉市の自然に馴染む落ち着いた色合いの校舎には各所に大きな窓が設置され、明るく清潔感のある校内となっている。

水まわりの特長

衛生管理の観点から、水まわりのゾーニングを分けることは基本と考えて計画。例えば、トイレや更衣室では、洗面コーナーとスタイリングコーナーのゾーニングを分けて配置。更衣室は男女ともにスタイリングコーナーを設け、白衣を着ている全身を確認し気持ちを切り替える場、清潔を意識する場としている。また、しっかりと衛生的な手洗いを行うことができるように、洗面カウンターの下には奥行500mmの荷物棚を設置。学生が持ち歩く大きなかばんを安心して置くことができる。実習室には医療現場で使用する乳児バスや洗髪器、在宅看護で使用する想定される設備を設け、実演を通じて学ぶことができる。

建築概要

名称	湘南鎌倉医療大学
所在地	神奈川県鎌倉市山崎1195-3
施主	学校法人 徳洲会
設計	株式会社 DESIGNSHIP
施工	株式会社 熊谷組
竣工年月	2020年2月
敷地面積	6,631.81㎡
建築面積	3,108.47㎡
延床面積	8,525.26㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)・地上4階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS497B
ウォシュレット一体形便器 ネオレストAH:CES989系
ウォシュレットPS(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5533AS
ウォシュレット管理清掃用リモコン:TCA393
棚付二連紙巻器:YH702
自動洗浄小便器:UFS900JCS
マーブライトカウンター(陶器タイプ):ML50
洗面器:L530
壁掛手洗器:L870
台付自動水栓:TENA40AH
コンパクト多機能トイレパック:UADBK61R1A2ASD1WA
ベビーシート:YKA25R
フィッティングボード:YKA41
I型手すり:T112C6
乳児バス:BH27
洗髪器:S305DNU
洗面化粧台:LDSR750NS系
ポリバス:P163R
浴室すのこ:EWB473